

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1213	(H.26)No.	1213
-----------	------	-----------	------

事務事業名	指定道路台帳整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	建築開発室	山岡 寛明	

会計区分	事業コード	411401
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	指定道路台帳整備事業	
項 都市計画費	(小事業名)	
目 都市計画総務費	指定道路台帳整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	3	住宅・住環境
	小 施策	2	住環境整備
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
指定道路台帳が整備されることにより、建築確認申請者や土地売買者に速やかな情報提供が可能となり、調査事務が軽減されます。
事業内容
指定道路台帳の点検・補完業務を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 問題点の検証 	<ul style="list-style-type: none"> 保守業務 問題点の検証及び詳細調査 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 詳細調査及び解決箇所への入力 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 解決箇所への入力 	<ul style="list-style-type: none"> 追加情報の入力 年度毎の建築・開発情報の入力及び保守業務 一般閲覧準備作業

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	1,446千円	315千円	2,300千円	2,000千円	3,500千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 1,446	315	2,300	2,000	3,500
人工数					
職員	0.70人	0.70人	0.50人	0.50人	0.50人
臨時職員等	0.10人	0.05人	0.05人	0.05人	0.05人
②概算人件費	(0千円) 5,420千円	5,335千円	3,835千円	3,835千円	3,835千円
①+②総事業費	(0千円) 6,866千円	5,650千円	6,135千円	5,835千円	7,335千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
机上判定を行った路線の中から現地調査が必要な路線を抽出しました。	現地で詳細調査を行い再判定を行います。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	指定道路図及び当システムを、将来の狭あい道路整備に利用し、道路拡幅等の住環境整備を推進します。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(縮小)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
引き続き詳細調査及び再判定を行います。その後は年度毎の新規情報の入力が主となります。	